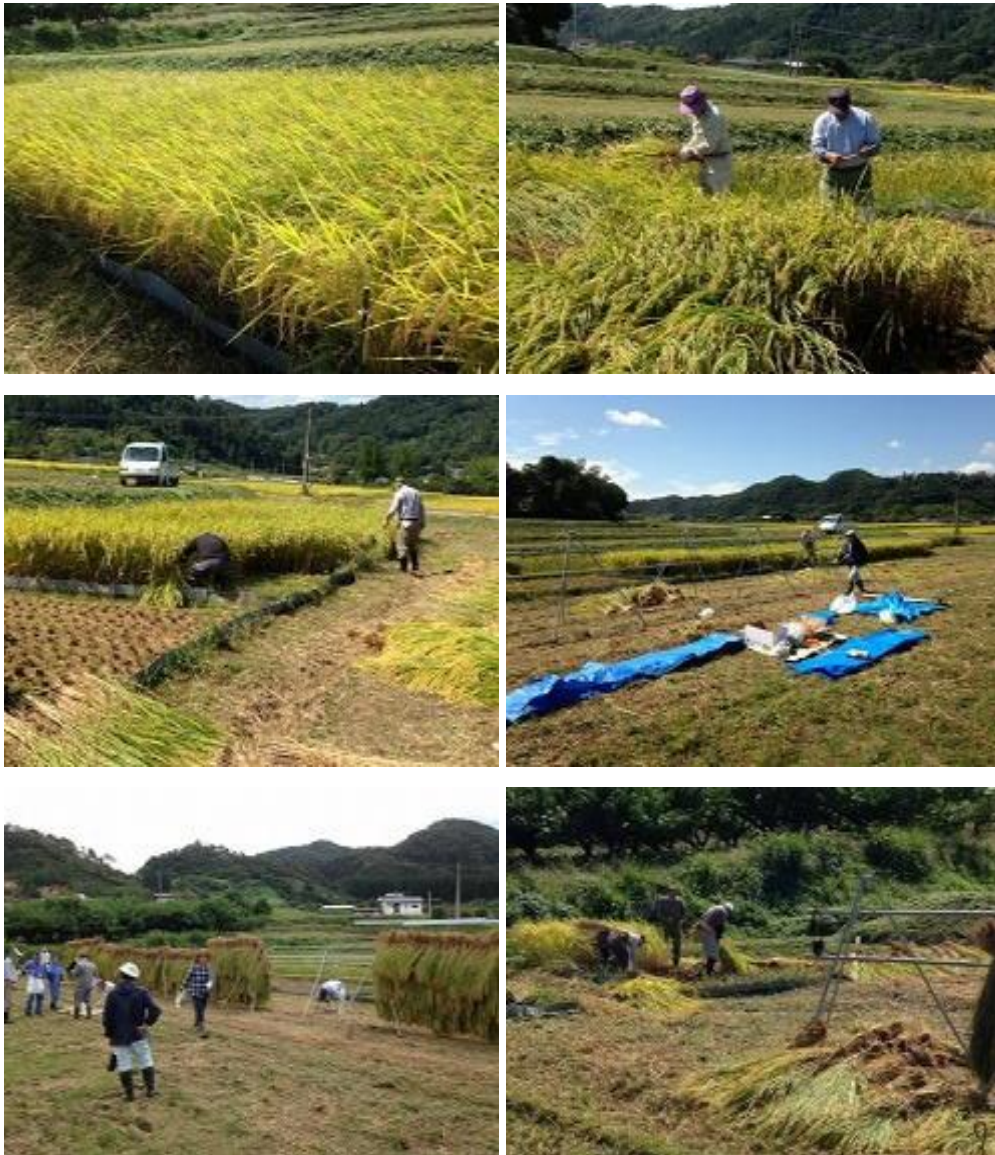


2014年9月

●2014 年度試験水田での稲刈り (2014 年 9 月 20 日)

9月20日(土)に稲刈りを行いました。今年は好天等に恵まれ稲が順調に生育し、昨年よりも稲穂の付きも良く、稲の倒れもありませんでした。。2年目でもあることから稲刈りにも慣れ、全員で午前中に済ませる事ができました。刈り取った稲は稲ばせ(稲架)に掛け約2週間天日乾燥させます。



●REPA 情報交換会 遠藤幸子氏話題提供 (2014 年 9 月 17 日)

9月17日(水)18:30~20:30、麴町区民館で正会員の遠藤幸子氏(東京弁護士会)の「洋上風力発電事業に対するファイナンス手法とその法的課題」の話題提供があり、現状の再生可能エネルギーに対する課題等が議論されました。再生可能エネルギーの法制度等の不備、資金の集め方、系統接続の課題、投機的な国内事業者、先進ドイツの現状(2014年26%、2020年には48%RE率)と、政府の施策の曖昧さなどなど議論は尽きませんでした。当協会としても提言を発信していく必要があることを認識しました。



●陸前高田市との交流会（2014-9-18）

福島県伊達市霊山町小国地区と陸前高田市の被災地の方々との交流会が9月12日（金）に行われました。まず、陸前高田市の「なつかしい未来創造株式会社」を訪問し、「復興まちづくり会社」としての事業活動内容の紹介を受けました。午後には岩手大学の清水健司教授、土岐規仁准教授と研究室の学生・院生との交流会を行い、いずれも小国地区の復興事業の今後の取り組み方について良い示唆を得る事が出来ました。

●新潟県再生可能エネルギー視察ツアー（2014-9-5、6）

2014年9月5日新潟県の亀田郷太陽光発電設備、JA全農バイオエタノール製造所、瀬波バイオマスエネルギープラント（乾式メタン発酵）及び南国フルーツ園、9月6日神田農場で、8名の参加を得ておこなわれました。

詳細は [2014年度新潟県視察報告書](#) を参照ください。